



菅原 義信  
よしのぶ  
議員

## 市としてのコロナ禍第3波への対応は？

**問** 感染者数は福井県においては小康状態だが、全国的には大量発生している。今後深刻化した場合に備えて、検査、隔離、入院の体制はどう図っているのか。年末・年始などで人との接触が増えるが、疑わしい場合や自ら希望しての検査はどうするのか。

**答** 県全体として273の医療機関で、PCRと簡易抗原検査を1日3,690件できる体制になっている。県としての入院体制は段階ごとに必要病床数を確保する立場からICU24床を含め215床、宿泊・療養施設としてホテルの借上げで145床。合計で360床を確保している。

検査の情報は県の受診・相談センターで得られる。行政検査の場合は原則無料。ただし、初診料として医療保険適用で2千円～3千円が必要。任意の場合は全額自己負担で1万5千円～1万9,500円。

**問** 地場産業と雇用を守る立場から国に対して持続化給付金、雇用調整助成金の延長や再給付を求めるべき。

**答** 市内事業者へのアンケートでもそうした声が非常に強いと受け取っている。

**問** 前市長の時から言ってきたが、市の職員数があまりにも少ない。増やすべきだ。

**答** 市長 今の正職員400人という数は少ないと思っている。全体を見ながら検討したい。

## 意外とおもしろい！ 議会の傍聴！

本会議はどなたでも傍聴することができますが、日程によって内容が異なります。興味がある内容の日に、ぜひ傍聴にお越しください。

1日目は、市長による議案の提案理由説明があります。

2日目以降は、議員が、市に対して市政の考え方を問いただす代表・一般質問が行われます。今号のp8～13には、前回の定例会の代表・一般質問の抜粋を掲載しています。

最終日には、3つの常任委員会による議案の審議結果が、各委員長から報告されます。

※現在は、新型コロナウイルス感染症予防のため、間隔をあけてお座りいただいています。入室の際はマスクを着用いただき、発熱等体調不良の場合は、傍聴をご遠慮ください。

### 丹南CATVでも！

鯖江市議会の本会議は、丹南ケーブルテレビで生中継・録画放送を行っています。

### YouTubeでも！

また、YouTube（ユーチューブ）の鯖江市議会チャンネルでも、同様に動画を配信しています。



ぜひご覧ください！

## 越前市議会との行政懇談会の開催

鯖江市議会と越前市議会による行政懇談会が1月29日に行われました。この行政懇談会は、両市議会の議員で広域的な課題を協議するため、平成8年度から毎年行われています。

今回の行政懇談会では、両市議会の正副議長、各常任委員会および特別委員会の委員長、各会派の代表者などが出席し、北陸新幹線金沢敦賀間の整備に伴う課題への対応や広域圏観光を見据えた交通ネットワーク構築などを議論し、丹南地域における諸問題や今後の対応などについて意見を交わしました。



懇談会の風景